



平成25年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年6月25日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社イオンファンタジー

コード番号 4343 URL <http://www.fantasy.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 土谷美津子

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理・管理本部・本部長

(氏名) 新田 悟

TEL 043-212-6203

四半期報告書提出予定日 平成24年6月29日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年2月期第1四半期の連結業績(平成24年2月21日～平成24年5月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年2月期第1四半期	10,707	—	603	—	599	—	269	—
24年2月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 25年2月期第1四半期 259百万円 (—%) 24年2月期第1四半期 1百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年2月期第1四半期	14.85	—
24年2月期第1四半期	—	—

(注) 平成25年2月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成24年2月期第1四半期の数値及び対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年2月期第1四半期	24,619	18,396	73.9
24年2月期	—	—	—

(参考) 自己資本 25年2月期第1四半期 18,182百万円 24年2月期 1百万円

(注) 平成25年2月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成24年2月期の数値は記載しておりません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年2月期	—	0.00	—	32.00	32.00
25年2月期	—	—	—	—	—
25年2月期(予想)	—	0.00	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年2月期の連結業績予想(平成24年2月21日～平成25年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	22,000	—	1,700	—	1,700	—	800	—	44.12
通期	45,000	—	3,700	—	3,700	—	1,800	—	99.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 2. 平成25年2月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、対前年増減率は記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

永旺幻想(北京)児童遊楽有限公司
新規 2社 (社名) AEON FANTASY (MALAYSIA) SDN.BH 、 除外 1社 (社名)
D.

(注)詳細は、添付資料3ページ「当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年2月期1Q	18,175,688 株	24年2月期	18,175,688 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

25年2月期1Q	45,396 株	24年2月期	46,196 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年2月期1Q	18,130,176 株	24年2月期1Q	18,129,382 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) 重要な後発事象	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

(国内事業)

当第1四半期累計期間は、昨年から進めてきた個別店舗の客層に応じた遊戯機械の品揃えの見直しによる、幼児分野の強化や孫同伴のシニアにポイントを付与する「イクジー会員制度」の導入店舗拡大等を実施し、国内既存事業の収益力向上を進めてきました。

また、時間制遊具グループの対象となるお子さま向けに、当社キャラクター「モーリーファンタジーのなかまたち」で装飾したオリジナルゲーム機を3機種開発し、100店舗に300台投入し、大変好評を頂くことができました。引き続き、オリジナルゲーム機の開発を継続するとともに、個別店舗ごとにきめ細やかな対応による店舗の活性化を進めてまいります。

なお、新規にモーリーファンタジー船橋店、モーリーファンタジー福津店の2店舗を出店し、国内直営店舗数は318店舗となりました。

(海外事業)

今期から連結対象となる海外事業については、中国及びマレーシアいずれも好調に推移しております。業績については、イオンファンタジー北京での出店コストの圧縮やイオンファンタジーマレーシアの既存店舗の改装効果等により、海外事業は当初の営業損失見通しが縮小する結果となりました。

新規出店についてはそれぞれ2店舗ずつ出店を行い、中国6店舗、マレーシア22店舗となりました。引き続き出店拡大を進めてまいります。

また、5月にはアセアン地域の成長に向け新たにタイに子会社を設立しました。年内1号店の開店を予定しております。

これらの取り組みの結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高107億7百万円、営業利益6億3百万円、経常利益5億99百万円、四半期純利益2億69百万円となりました。

(ご参考：国内単体業績)

	平成25年2月期 第1四半期実績(百万円)	前年同期比増減率 (%)
売上高	10,475	8.6
営業利益	647	148.6
経常利益	655	152.5
四半期純利益	327	—

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(流動資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、121億76百万円となりました。主な内訳は、現金及び預金42億87百万円、売上預け金31億5百万円、関係会社寄託金32億円であります。

(固定資産)

当第1四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、124億43百万円となりました。主な内訳は、遊戯機械66億97百万円、のれん12億32百万円であります。

(流動負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、60億20百万円となりました。主な内訳は、買掛金10億17百万円、設備関係支払手形24億26百万円であります。

(固定負債)

当第1四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、2億2百万円となりました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は、183億96百万円となりました。主な内訳は、資本金17億47百万円、資本剰余金17億17百万円、利益剰余金147億90百万円であります。

なお、当第1四半期連結会計期間は連結初年度にあたるため、前事業年度末との比較分析は行っていません。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年4月5日に公表いたしました通期の業績予想から変更はありません。なお、当第1四半期決算短信において当第2四半期累計期間の業績予想を記載しております。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第1四半期連結会計期間より、永旺幻想（北京）児童遊楽有限公司及びAEON FANTASY（MALAYSIA）SDN. BHD. については、今後重要性が増すと考えられるため、連結の範囲に含めております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

当第1四半期連結会計期間
 (平成24年5月20日)

資産の部	
流動資産	
現金及び預金	4,287,919
売上預け金	※1, ※2 3,105,480
たな卸資産	948,297
関係会社寄託金	※3 3,200,000
その他	634,528
流動資産合計	12,176,226
固定資産	
有形固定資産	
遊戯機械(純額)	6,697,137
その他(純額)	1,733,576
有形固定資産合計	8,430,713
無形固定資産	
のれん	1,232,545
その他	37,174
無形固定資産合計	1,269,719
投資その他の資産	
敷金及び差入保証金	2,066,914
その他	675,985
投資その他の資産合計	2,742,899
固定資産合計	12,443,332
資産合計	24,619,559
負債の部	
流動負債	
買掛金	1,017,415
未払費用	1,148,487
未払法人税等	396,248
賞与引当金	362,653
役員業績報酬引当金	12,437
設備関係支払手形	2,426,279
その他	657,453
流動負債合計	6,020,975
固定負債	
退職給付引当金	3,565
資産除去債務	189,087
その他	9,900
固定負債合計	202,552
負債合計	6,223,527

(単位：千円)

当第1四半期連結会計期間
(平成24年5月20日)

純資産の部	
株主資本	
資本金	1,747,139
資本剰余金	1,717,092
利益剰余金	14,790,611
自己株式	△72,683
株主資本合計	18,182,160
その他の包括利益累計額	
為替換算調整勘定	△57,260
その他の包括利益累計額合計	△57,260
新株予約権	47,308
少数株主持分	223,823
純資産合計	18,396,031
負債純資産合計	24,619,559

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年2月21日 至平成24年5月20日)
売上高	10,707,980
売上原価	9,406,991
売上総利益	1,300,989
販売費及び一般管理費	697,029
営業利益	603,959
営業外収益	
受取利息	5,585
機械仕入割戻	3,478
その他	6,426
営業外収益合計	15,490
営業外費用	
為替差損	13,191
固定資産売却損	4,442
その他	1,894
営業外費用合計	19,528
経常利益	599,921
税金等調整前四半期純利益	599,921
法人税、住民税及び事業税	372,940
法人税等調整額	△41,586
法人税等合計	331,354
少数株主損益調整前四半期純利益	268,567
少数株主損失(△)	△780
四半期純利益	269,347

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年2月21日 至平成24年5月20日)
少数株主損益調整前四半期純利益	268,567
その他の包括利益	
為替換算調整勘定	△9,058
その他の包括利益合計	△9,058
四半期包括利益	259,508
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	269,387
少数株主に係る四半期包括利益	△9,879

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

当第1四半期連結累計期間(自平成24年2月21日 至 平成24年5月20日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計上額
	国内	海外	計		
売上高					
外部顧客への売上高	10,470,920	237,060	10,707,980	—	10,707,980
セグメント間の内部売上高 又は振替高	5,002	—	5,002	△5,002	—
計	10,475,922	237,060	10,712,983	△5,002	10,707,980
セグメント利益	647,034	△43,075	603,959	—	603,959

(注) 1. セグメント間の内部売上高又は振替高の調整額5,002千円の主な内訳は、報告セグメントにおいて総額表示している一部の取引に関する四半期連結財務諸表の純額表示への調整額5,002千円であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

当社は平成24年5月21日付の取締役会決議において、タイにおいて事業を展開するため、下記のとおり2社の子会社を設立することを決定いたしました。

①設立する会社の名称 AEON Fantasy (Thailand) Co., Ltd.

- ・事業内容 ショッピングセンター内での子ども向け室内遊戯施設の運営
- ・資本金 138,000千タイバーツ
- ・設立の時期 平成24年5月23日
- ・出資後の会社の出資比率 当社49%
当社子会社51%

②設立する会社の名称 AEON Fantasy Holdings (Thailand) Co., Ltd.

- ・事業内容 持株会社
- ・資本金 31,000千タイバーツ
- ・設立の時期 平成24年5月23日
- ・出資後の会社の出資比率 当社49%
当社子会社51%